



クラブ広報委員会 伊藤祥文 古川弘一 伊藤雅昭 R.I.認証 S28.6.22 例会 毎週金曜日12:30～13:30 例会会場 ツシマウール会館 会長 鈴木吉男 幹事 寺島淳一 http://www.tsushima-rc.org
委員長 伊藤 基 稲垣宏高 開田 広 事務局 〒496-0044 津島市立込町3-26-2 ツシマウール会館内 TEL(0567)26-1600 FAX(0567)26-1661 e-mail:info@tsushima-rc.org

本日の行事予定 (2013年8月9日)

第2934回例会

卓話担当：古川弘一君

演 題：「8月15日を迎えて」

先回の記録 (例会)

第2933回 '13年8月2日 (金) 晴れ

卓話担当：水野人志君

演 題：「電力情勢について」

ストレッチ体操 加藤則之君
ロータリーソング 「四つのテスト」
ソングリーダー 片岡鉄君
会員総数 67名 7月12日例会分訂正
出席免除会員 20名 欠席会員 13名
本日出席会員 57名 MAKEUP会員 6名
本日の出席率 85.07% 訂正出席率 98.36%
超過出席 浅井彦治君、開田広君、伊藤哲朗君、加藤則之君、前田昭生君、鈴木吉男君、寺島淳一君、山本達彦 (米山奨学生マルディス君歓迎カラオケ大会)

会長挨拶



鈴木吉男会長

津島市国際交流協会でお招きした姉妹都市ハーキュリーズの皆さんに天王祭を見ていただき、7月29日には、大雨警報が出ている中、バスで郡上方面を案内しました。

毎月第一例会で「君が代」を歌うのは、戦時中、ロータリーはアメリカの味方だと思われて特高につかまらないようにするためでした。(後略)

幹事報告

寺島淳一幹事

1. 本日臨時決算総会を行います。それに伴い2012～2013年度決算書・2013～2014年度予算(案)、貸借対照表を配布しました。

2. 本日、『ロータリーの友』8月号と2013～14年度「クラブ計画書」をお配りしました。また『ガバナー月信』8月号を回覧していますのでご覧下さい。なお今年度も8月よりウェブ配信となり冊子での配布はありません。お手元に欲しい方は地区のホームページよりダウンロードして下さい。



良いクラブの発展のため

3. 8月7日(水)、第2回地区国際奉仕委員会が開催されます。鈴木吉男会長兼、地区国際奉仕副委員長が出席されます。

4. 8月7日(水)、PM6:30～会員増強委員会が「立った」で開催されます。

5. 8月9日(金)、先週例会場にて披露しました津島朝祭りの浮世絵の贈呈式を津島市役所で午前10時より行います。

6. 来週の例会で再度報告しますが、事務局の夏季休暇を8月12日から8月16日までとさせていただきます。なお、前後の土日とも休みですので「8月10日から8月18日」までは休みになります。お間違えのないようお願いします。

7. 本日例会終了後、役員・理事・委員長会議を開催します。該当の方は 出席をお願いします。以上です。ありがとうございました。

ニコボックス報告 第2933回分

堀田力男ニコボックス委員長

鈴木吉男会長、伊藤哲朗副会長、寺島淳一幹事

①尾張津島天王祭は天気にも恵まれ楽しい時間を過ごせました。お祭りの関係の方々、お疲れ様でした。②本日の臨時総会よろしくお祈りします。

浅井賢次君 ①尾張津島天王祭、盛大に催行され、



役員の皆さんご苦勞様でした。②伊藤宮司さんに汗ふきタオルをいただき、いろいろお世話になりました。③松崎院長さんにお世話になりました。

④田中さんに写真をいただきました。

開田広君 津島天王祭、“感動”いたしました！皆様大変お世話になりました。ありがとうございました。

水野人志君 初めて卓話を担当します。よろしくお祈りします。

宇佐美三郎君 川崎市東扇島にスタンドオープンしました。

篠田廣君 朝祭の還御(かんぎょ)祭、伊藤文郎市長と大役無事務めさせていただきました。伊藤宮司、ご苦勞様でした。

伊藤哲朗君 天王祭、「おい」の子供が「今車」に乗りました。

生田達一君 尾張津島天王祭のご関係者のみなさま、たいへんお疲れ様でした。今回は宵祭を一宮、稲沢のケーブルテレビでも生放送しました。好評でした。

山本達彦君 米山奨学生のマルディス君を天王祭にお招きしました。彼もたいそう感激してたみたいですよ。

片岡鉄君 天王祭が無事終わりました。ありがとうございました。

服部貴君 台湾の林さん一家の急な来日で皆様にご迷惑をおかけしました。特に、稲垣君、三谷君、伊藤幸蔵君、加藤隆朗君には、ご協力いただき、ほんとうにありがとうございました。

相羽あつ子君、浅井彦治君、伊藤幸蔵君、伊藤祥文君、小林啓子君、児玉昭君、水野憲雄君、岡本康義君、高木輝和君、余郷利彦君、吉田康裕君 天王祭、役員の皆様お疲れ様でした。

鶴見治貞君 余郷さんからプレゼントをいただきました。

野々山勝也君 余郷さんとここでお世話になりました。

余郷利彦君、猪飼充利君、田中正明君、横井知代君、八谷潤一君、加藤則之君、服部貴君 ウィークリーに写真が載りまして。

前田昭生君 その他。

卓 話

卓話担当：水野人志君

演 題：「電力情勢について」

【電力需給について】

東海地方は、1週間近く早い7月8日に梅雨明けし、例年7月末近くに1回目の電力ピークが訪れるのであるが、今年は、7月12日に1度目のピークとなった。中部電力も、7月12日の14時から15時の1時間の最大電力が2511万KWを記録した。2回目は20日近くに訪れた。また7月末までに、〇〇電力ではいわゆる安心できる予備率で



ある8%~10%を大きく下回り5%を下回るという状況も発生している。

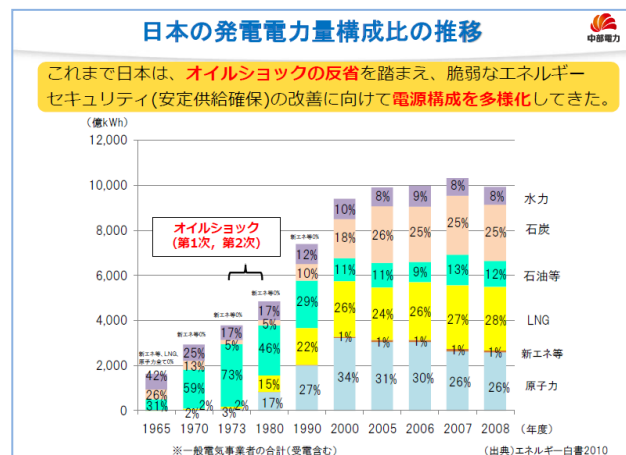
今後の状況としては、2010年(平成22年)の猛暑となった場合の予備率についても、8月が9%、9月は若干下がるものの5%を確保しており、この夏は、平日の13時から16時の間を中心に、無理のない節電をお願いしたい。

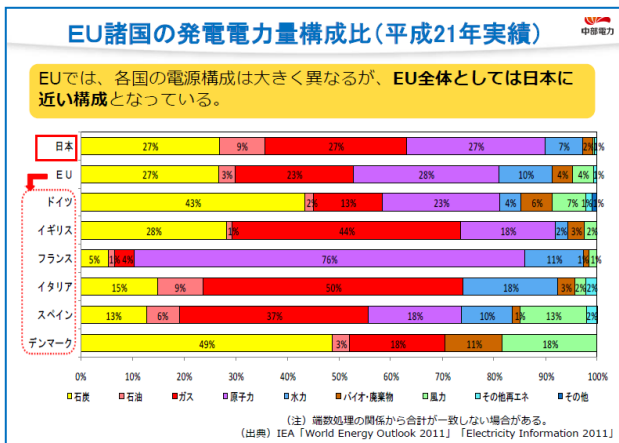
【日本のエネルギーについて】

日本は、エネルギー需給に構造的な課題を抱えている。島国であり、輸送に制限があることに加え、①輸入先が中東に偏っていること、②その資源国の政情が不安定であること、③新興国のエネルギー需要が急増しており、投資資源がエネルギー市場に流入してきている。日本のエネルギー自給率はわずか4%であり、原子力エネルギーを国産エネルギーとして捉えた場合でも、食糧自給率の半分以下の18%しかない。

各電力会社は、2度のオイルショックを受けて石油依存型から一次エネルギーのベストミックスに取り組み、中部電力の平成20年の実績では、原子力26%、新エネルギー1%、LNG(液化天然ガス)25%、石油12%、石炭25%、水力8%となり、一定のバランスが整いつつあり、EUの全体バランスとも近いものとなっている。

因みに、ヨーロッパは電力系統が繋がっており各国間で電力の融通が頻繁に行われている。ドイツは石炭、フランスは原子力、イタリアはガスの利用がそれぞれ多く、ドイツは脱原子力を表明し、再生可能エネルギー(特に風力)の比率も高くなっている。ただし、風力・太陽光で作る電気は決して良質というわけではなく、周波数などが安定しないことから、ドイツ南部の大消費地へ電力を送るため、ポーランドの系統網を利用しているが、近年その通過を拒まれているなどの事象も発生している。

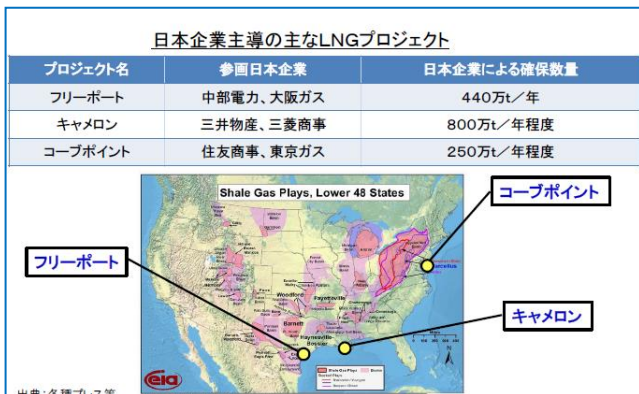




【中部電力のLNG確保の取り組み】

日本のLNGの輸入先は、中東3割（石油は9割）である。しかし、中部電力は中東（オマーンを中心）が6割以上であり、安価で安定した確保を進めるため、政情の安定した地域を含め輸入国の拡大、LNGの輸入だけでなく開発にも取り組んでいる。LNGは天然ガスを液化するための設備や、大型タンカーが接岸できる棧橋などの建設が必要であり、莫大な設備投資が必要であり、開発段階から携わることにより、有利な権益を確保できると共に、その購入契約も長期間のものとなっている。中でも米国は、既存設備が充実している開発物件があり、他国と比べ容易に開発を進めることができるため、現在、当社ではアメリカ南部でその契約締結に向け協議中である。

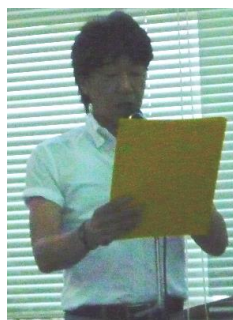
中部電力は、引き続き電力の安定的な供給に努力していきますので、引き続きご理解くださいますようお願いいたします。



誕生日祝福(8月)

八谷潤一親睦活動委員長

- 伊藤 誠君 (1日)
- 佐藤栄一君 (19日)
- 加藤隆朗君 (21日)
- 浅井彦治君 (31日)



夫人

- 加藤 則之夫人 (6日)
- 住田 正幸夫人 (14日)
- 伊藤 彰浩夫人 (14日)
- 稲垣 宏高夫人 (18日)
- 坂井 裕夫人 (24日)
- 野々山勝也夫人 (24日)
- 大河内勝彦夫人 (28日)



臨時決算総会

会計監査の服部昭三君には入院先で監査をしていただきました。前田昭生会計より、先週の理事会で承認された2012～13年度の決算報告がされました。また、2013～14年度の予算発表も行い、全員一致の拍手で無事可決されました。



地区委員会報告

三谷栄一国際奉仕委員長

7月26日(金)、第1回地区国際奉仕委員長会議に出席しました。ロータリーとユネスコ(国際連合教育科学文化機関)は深い関係があるそうです。





元幹事の八谷潤一君
2011～12年度地区ロータリー財団の新地区補助金事業で『海部津島祭礼芸能事典』を制作しましたが、三谷幸喜監督の映画『清洲会議』の資料として提供したところ、11月7日公開予定の映画の字幕に「津島ロータリークラブ」の名前を入れていただけるという連絡がありました。津島の映画館でも上映されると思いますので、ぜひ皆さん見に行ってください。

その他



伊藤哲朗副会長



本日の司会は、大河内勝彦会場委員会副委員長



浅井賢次 S.A.A.

皆さん、ご協力ありがとうございます。

ロータリー新会長
バートン氏の横顔



いつも笑顔で、形式ばらないロン・バートン氏には、自ずと相手をリラックスさせる力があります。しかし、国際ロータリーのこの新会長のきさくな態度に惑わされ、組織の重要なことについても気楽に話し合うと思ったら大間違いです。

「私の意見を聞きたいなら、率直にお話ししますよ」と言うバートン会長の顔は、もはや隣人のような親しみはなく、真剣そのものです。「自分が強く信じていることなら、熱い議論になっても意見を貫き通します。ある種のエゴかもしれませんが、個人的興味や自分の経済的利益だけを追求している人には、“四つのテスト”を当てはめてみなさい、とだけ忠告します」

この妥協を許さない倫理観ばかりは誰にも譲れない性格、とオクラホマ大学財団元理事長であるバートン会長は言います。「誰だってそうだと思いますが、自分が間違っていると言われるのは面白くありません」と会長。「しかし、ほかの考え方もあると納得すれば、自分の考えを変えることだってあります。ただし、倫理がからんでいる場合には、間違っていると言われても、私の考えは揺るぎません。長年、資金を悪用しようとする人を大勢見てきました。そんな時、私は彼らの目を見て、こう言ったものです。『あなたや誰のためにだろうと、私は刑務所に行くつもりはありません』、と」

バートン氏の話を知っていると、彼のキャリアの成功の多くは「適切な場所に、適切なタイミングで」いたから、といってもよさそうです。戦後に小さな町（米国オクラホマ州ダンカン）で育ったバートン氏は、13歳で自分のビジネスを始めました。「そのときのビジネスは、新聞配達。まず、新聞を何部も買い付け、ゴムバンドとかばんを買いました。そして、新聞が来るのを待ち、それを束ねて配達します。新聞配達料を徴収する一方、新聞の買い付け料を払わなくてはなりません。残ったお金が、自分の取り分となるわけです」

数年後の1960年代、オクラホマ大学の学生だったバートン氏は、会計事務所でアルバイトをしました。卒業後、ロースクール（法学部大学院）への入学を前に、この事務所で働いていた親友が徴兵され、代わりにバートン氏が正社員として雇われることとなりました。バートン氏は、予備役将校訓練団と州兵を通じて兵役を果たしました。

(つづく)

次回例会

第2935回 '13年8月23日(金)

《会員増強月間》

卓話担当：会員増強委員長 山田勝弘君
講師：地区会員増強委員長
加藤陽一君(瀬戸RC)

お知らせ

■休会

8月16日(金)(定款6-1)

■事務局夏季休暇

8月12日(月)～16日(金)